

東京地本のホームページに組合員からの悲痛な訴えが寄せられました!

## 大声による威嚇・威圧はパワハラ! 非人道的な現場長に現場は困惑!

8月30日〇〇〇〇区長が、乗務員全員が見える点呼場にて「管理者、何やってんだ! どういう管理をしているんだ!」と職場全体に響き渡るほどの大声で、当直助役を怒鳴っていました。



突如として起きた前代未聞の出来事に全員が「何事か!?!」と区長と助役を静かに凝視していました。今の職場に来て、こんな光景は初めてです。

当該の助役は精神的に、かなり滅入っているようでした。

後輩と当時の話になった時に「何があったのかという好奇心もあったが、自分の職場の現場長があのような人だと考えると、気持ちの上で動揺してしまい業務に集中できなかった」と話していました。他職場でのパワハラの話も聞きました。最近のスポーツ界もそうですが、内容を公に公開して社会問題化すべきです!



これまで先輩から「管理者は心のかんりを心掛けています」と聞いていましたが、それも過去の事であると感じました。将来、助役になる事も考えていましたが、今では魅力がないと思いました。

区長のパワハラと受け取れる事象が今回に限らず何回かあるのではないのでしょうか。また、職場では区長にビクビクしながら出勤し、乗務に出場している乗務員も見受けられます。今の職場は良い環境ではないので、相談しました。

萎縮による恐怖心で服従させる現場長は、  
安全を担う運転職場には不適任だ!  
調査した後、しかるべき対応を行います!